

適用規格						
定格	使用温度範囲	-40 °C ~ +105 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	-40 °C ~ +85 °C (95 %RH以下)		
	電力	- W	特性インピーダンス	75 Ω (0 ~ 12 GHz)		
	特殊性	-	使用ケーブル	-		
性能						
	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		-	-	
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 53 mΩ 以下 外部コネクタ 23 mΩ 以下	○	○	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ 以上	○	○	
	耐電圧	AC 200 Vの電圧を1分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	絶縁破壊がないこと。	○	○	
	電圧定在波比 (反射損失)	周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。	VSWR 1.3 以下 (17.7dB以下) \triangle_{3}	○	-	
		周波数 3 ~ 12 GHzにて測定する。	VSWR 1.5 以下 (13.9dB以下) \triangle_{3}			
挿入損失	周波数 ~ GHzにて測定する。	- dB以下	-	-		
機械的性能	単体挿抜力	$\phi 1.32_{-0.005}^0$ の鋼製ピンで測定する。(BNC側)	挿入力 - N以下 引抜き力 0.6 N以上	-	-	
	総合挿抜力 \square_{1}	適合コネクタで測定する。(D. FL75側)	挿入力 40 N以下 引抜き力 9 N以上 (初回) 3 N以上 (2~20回)	○	-	
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。(BNC側) 20 回の抜き差しを行う。(D. FL75側)	①接触抵抗: 中心コネクタ 62 mΩ 以下 外部コネクタ 32 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐振性	周波数 10 ~ 500 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で3軸方向各10サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3軸方向各3回試験する。				
	ケーブルクランプ部の 引張り強度	- mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が 発生するまで引張り, 最大荷重を確認する。	最大荷重 - N以上	-	-	
環境的性能	温湿度サイクルの 耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗: 100 MΩ 以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	温度サイクル	温度 -40 → - → 105 → - °C 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	電圧定在波比規格を満足すること。	○	-	
\triangle の数	訂正記事		設計	検図	年月日	
\triangle_{2}	DIS-D-00016224		NK. OOSAWA	NK. NINOMIYA	20230620	
備考	\triangle 注 \square_{1} プラグ側規格と相違する場合は、本規格を適用する。 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	NK. NINOMIYA	20220726
				検図	NK. NINOMIYA	20220726
				担当	MT. KANEKO	20220726
				製図	MT. KANEKO	20220726
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-401043-00-00			
HRS	製品規格表		製品名	BNC (75) J-D. FL75J-BPA-2		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0311-0039-0-00	\triangle_{3} 1/1	